



かぜ 合志の旋風 ～自律貢献～

令和7年9月19日（金）No 19 発行
文責：松本 卓也

好きなことに熱中できると人生は豊かになる ～里帰り講話～

熊本県教育委員会では、児童生徒のキャリア教育の一環として、東熊会（首都圏在住で熊本県出身の企業役員及び企業役員経験者で構成する任意の親睦団体）の会員を講師として、県内の小・中・高校で「里帰り講話」を実施しています。合志中学校では、12日（金）にメグリ株式会社代表取締役の T 様をお招きしてキャリア教育講演会を実施しました。西合志南中学校出身ということもあり、「同じ町で過ごした人間が、どのようなキャリアを描き、今（東京でアプリ開発の会社を経営）につながったのかをお伝えしたい」ということで、①自己紹介＆会社紹介、②好きなことを仕事にした人たち、③大富豪がうまれる仕組みについて話していただきました。



- （高校で野球に打ち込んだ経験、大学～社会人前半にバスプロを目指した経験から）好きなことに熱中できると人生は豊かになる
- （昭和にはなかった仕事、例えば YouTuber や e スポーツプログラマー、バスプロ等で成功した人たちがおり）将来、いまの大人が知らない新しい仕事につく人たちがいる
- やりたいことが見つからない人は、目の前のこと、やらなきゃいけないことを精一杯やる
目の前のことに熱中できる能力は何でも通じる汎用的なスキルになる
- ちょっとずつ実践することで、目標が実現していく。Let's start today!

これまでの実体験から、どのようにしてに自分の未来を切り拓いていったか、さらには、事業の創り方・お金がお金を生む仕組みをわかりやすくお話ししてくださり、子どもたちも改めて自分の今後のキャリアを見つめ直していたようです。感想を一部、紹介します。

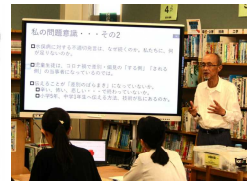
- ・「好きなこととやらないといけないことが両方あるときは、両方ともやる」という覚悟を持つことが必要だということを知りました。私もいつか夢中になれるものを見つけたい。
- ・将来の夢の一つが「お金持ち」なので、今日のお話は凄く夢があるなと感じました。私も挑戦する心を持ちたいです。
- ・私が今やるべきことは受験に向けた勉強なので、勉強もしっかり頑張って、やりたいことや自分が好きなことにも挑戦していきたい。

企業の第一線で活躍される T 様の講話は、子どもたちだけでなく私たち教職員にとっても、職業観や見識を広げる大変有意義なものでした。メグリ株式会社代表取締役の T 様、お忙しい中、貴重なお話をありがとうございました。



関係性（つながり）を大切に

9日（火）、一般社団法人水俣病を語り継ぐ会の Y 様をお招きして、1年部職員を対象に水俣病学習研修を行いました。この研修は、熊本県が「県内の小学校及び中学校の教職員に対して、水俣病に関する研修を行い、水俣病患者や水俣病の教訓等に関する理解を深め、児童・生徒に対する水俣病の正しい理解を深める教育が定着すること」を目的として行っているものです。「水俣病学習が辛い、怖い、悲しい・・・で終わっていないか」「（偏見や差別をなくすために）自分の言葉に責任を持つこと、正しい情報を知ること」「関係性（つながり）を大切に」等、多くのご示唆をいただきました。来月2日（木）・3日（金）に行う集団宿泊教室での学びに生かしていきたいと思います。Y 様、ご講話いただき、ありがとうございました。



※ご意見や感想をお待ちしています。「見ました」の一言でも構いません。

保護者名（ ）